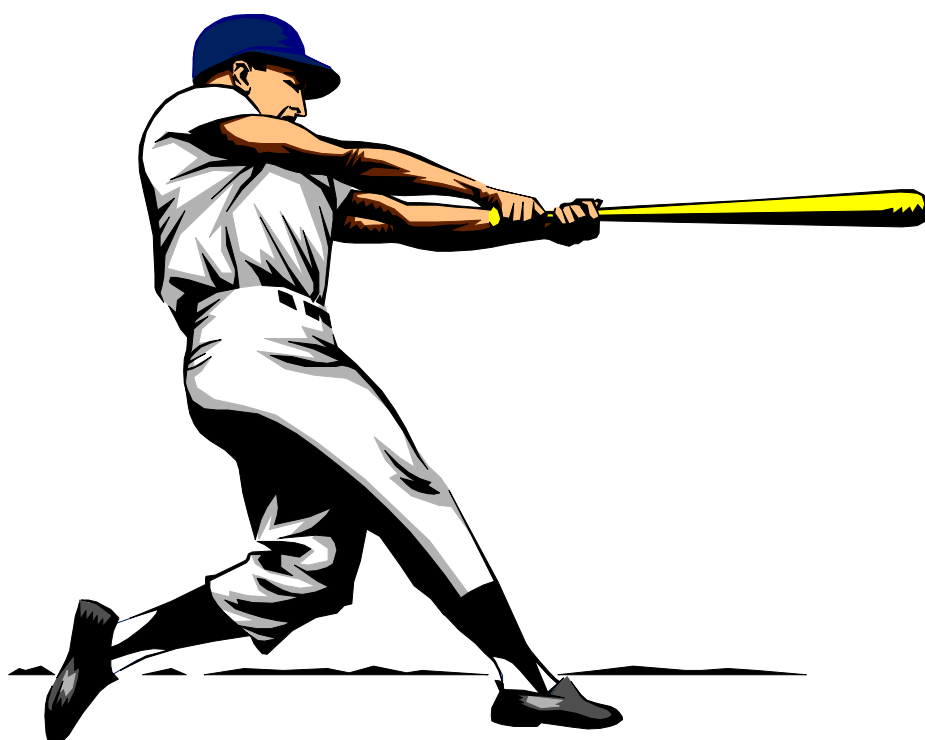


平成18年2月19日発行
名古屋ウエスタズ
Vol.65

月刊ウエスタズ



平成18年卒団記念号

Aチーム優勝おめでとう！



2006.2.11

はじめに

卒団おめでとうございます。

これがゴールではありません。スタートです。ウエスタンズで学んだことをいつまでも忘れずにこの先進んで行ってください。何かあればいつでも河川敷にきてください。ウエスタンズはいつもいますからね。これからの皆さんの人生応援します。おめでとう。

臼井代表より一言

ウエスタンズに入団当時は幼い顔をしてまだ野球の楽しさ、厳しさ、辛さを知らなかった君達が今は暑い日、寒い日も石川監督、コーチの指導に耐え野球というスポーツを分かるようになりました。勝ったときの笑顔、負けたときの涙。毎日試合の応援、試合を見た父兄、私達は感動しました。他人を感動させる回数が生活に多い人ほど素直な気持ちと豊富な知識を得ている人です。今後も野球を続けてたくさんの友達を作って色々な経験をし他人に感動を与える人間になってください。

今後、石川監督、父兄、私達が感動するときは第19期生の中からプロ野球の選手が出たときです。まだ資格もあり、可能性もあります。ウエスタンズの後輩及びOBの夢を実現してください。

藤井総監督より一言

『優勝おめでとう・卒団おめでとう』

優勝おめでとう

最後にやってくれました。本当にすばらしい決勝戦でした。

素晴らしいチームになりました。感動しました。

これこそ名古屋ウエスタンズが目指す野球だとおもいます。

本当に良くやってくれました、おめでとう。

第19期生の皆さん、卒団おめでとう。

名残惜しく、淋しく思いますが、皆さんにとっては、新しいステップを踏み出すのですから、おめでとうという言葉と、笑顔で皆さんを送りたいと思います。

昨年は、名古屋ウエスタンズ創立20周年を迎えて、盛大な行事がありました。名古屋ウエスタンズにも、伝統らしきものも、生まれてきました。

そう言う意味では、このチームは、まさに名古屋ウエスタンズらしい素晴らしいチームに育ってくれました。石川監督を中心にコーチ、お母さん、そして選手、大変まとまりのある素晴らしいチームになりました。そして強いチームになりました。まさに少年野球が、名古屋ウエスタンズが、目指しているチームになったと言って過言ではないと思います。

皆さんの努力に敬意を表します。

野球の基本も覚ええました。我慢することも、努力することも、競争することも、協力することも覚ええました。そして、たくさんの友達ができました。

その友達という仲良し関係、友情というものを、どうかいつまでも大切にしてください。皆が、名古屋ウエスタンズの卒団生として、いつまでも友情を交わしあっていくことを心から願っています。

皆は、卒団後、それぞれの道に進みますが、それがどれほど長く、辛くとも、あせることなく頑張ってください。皆には、さまざまな可能性があります。可能性を試し、可能性に挑む意志をもって進んで欲しいと思います。

『夢を見、夢を追い、夢を叶える』

可能性も限界に、挑戦してください。

つづきまして、ご父兄の皆様には御礼の言葉を述べさせていただきます。

入団した当時は、あんなに小さくひ弱だった子供たちが、本当に伸びやかに、健やかに、すべてにおいて二歩も三歩も前進し、立派に成長しました。こうした姿を見ると、野球を教えてきて良かったなあと、つくづく思います。

中学一年生としてスタートを切る喜び、新しい学校生活にありまして、健康で、明朗に、素直に育ってゆかれ、そして活躍することを心から願いたしております。

お子様の在団中は、数々のご協力、ご支援を頂き、心より御礼を申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

石川監督より一言

第19期生諸君、卒団おめでとうございます。君達と過ごした約1年とても素晴しかったです。ウエスタズで最後、小学生で最後の公式戦が「決勝戦」、そして念願の「優勝」。正に有終の美を飾った19期生！本当におめでとうございます。

井上恭一

監督の言う事は聞かないのに、君の言うことならすぐ聞き入れるチームメイト。その信頼の厚さに私も何度君を頼ったことだろう。通常練習で時折見せる悔し涙。その涙がチームを一つにまとめ上げたのだと思います。野球に対する情熱、チームメイトを思う気配りは私も勉強させられました。

伊神将也

投げれば投げるほど、暑ければ暑いほど、大試合になればなるほど計り知れない力を発揮し、その右腕で何度ピンチを救ったことだろう。いったいその力の源は……。きっと、毎日、欠かした事のないランニングだと思います。「男は黙って仕事する」、この言葉が君に一番よく似合います。

井上貴裕

期待を裏切り続けて卒団していくのかと誰もが思っていた頃、君は「応援団長」に就任しました。その応援団長で君の一番欠点であった「集中力」が身についたのだろうか……。その後の活躍は、一味も二味も違いましたね。「終わりよければすべてよし」、ちょっと褒めすぎかな！？

藤本雄二郎

「未完の大器」とは、君の事を言っているのだろうか！？君の打球の描く放物線を見ていると甲子園で活躍する高校球児の打球を見ているようでした。サインは「ホームラン！」。何度出したことだろうか。細かい野球など君にはいらぬ、「豪快な野球を！」「記憶に残る場外ホームランを！」。

稲石貴哉

気持ちの切り替えが下手で闘志が全く伝わらないプレー、なんとかしないと相手になめられっぱなしになってしまう。「貴哉ノックだ！ちょっと来い！」。50球位過ぎた頃、泣き叫びながらボールを地面に叩き付け私に向かってきた。その、闘争心をいつまでも忘れないように！

牧剛史

その「魔法の手」で何度内野手の暴投を防いだことだろう。どこでも守れるし、ピッチャーをやれば誰よりも重い玉を投げる君こそ、「オールラウンドプレイヤー」と言っても良いだろう。また、三盗時のスタートはピカイチでいつも余裕でセーフでしたね。バッティング？その話はまたにしよう。

丸山敬太

「練習終了！」と言うと真っ先に私の所へ飛んできて「まだ、明るい。まだボール見える。まだ練習できる」といつも訴えてきた「野球小僧」。エラーして泣き、盗塁死して泣き、試合で負けて泣くどころか勝っても泣く、そんなに泣いてばかりいると「涙小僧」といわれるぞ！でも、君の涙は美しかった。

杉本祥輝

「キャッチャーやらして下さい」と突然言ってきた。「なぜキャッチャーやりたいの？」と誰が聞いてもその理由を言わない君だったが、私には分かっていたよ。「大好きなボール」に一番沢山触ることのできるポジションはキャッチャー。ただそれだけの理由だよ。でも、その気持ちが一番大事！いつまでも忘れないように！

柴山実喜雄

イレギュラー・バウンドして後逸したのにもかかわらず、「自分がエラーした」と言い切り、決してグランドやボールのせいにはしない君こそ「真のスポーツマン」だと言えるだろう。さらに、君の口からは一回も言い訳や弱音も聞いたことがない。この精神をいつまでも持ち続け貫いて下さい。

塚本健

「守備の職人」とは君のことを言うのであろうか。守備固めで君を使うと必ず打球が飛んでくる。ただ飛んで来るのではなく、難しい打球やヒット性の当たりが多い。しかし、持ち前の「動物的感」が働くのか、いとも簡単にアウトにしてしまう。そのビッグプレーは間違いなく好プレー大賞だ！

近藤啓介

入団依頼、いつも応援と玉拾いばかりでしたが、その役目をいやな顔を一切見せることなく一生懸命でしたね。公式戦初出場した時の「あの大声

援’は、そんな君の姿を誰もが知っている、誰もが感謝していたからこそ生まれたことだと思えます。初ヒットの瞬間、思わず涙してしまいました。

酒井洋輔

公式戦でヒットを打ってないのは、とうとう君だけになってしまいました。試合出場は実力主義の為、残された出場機会はよくあって2～3打席。そのプレッシャーの中での「初ヒット」。試合終了しても興奮してましたね。このチームのヒットを多々見てきましたが、一番印象に残るヒットでした。

廣部尚吾

新米監督の私がチーム方針を中々明確にできなかった頃、最後に入団してきた君が、いきなり私に「練習が楽しくなければ野球など楽しくも面白くもない!」。この発言で私のチーム方針も明確になり、今のチームがあります。一番最後に入団した君が一番古くからいるように思えたのは私だけでしょうか!?

竹山輝大

話す人の眼を、一回もよそ見をすることなく、一番鋭い眼差しで見つめているのは君でした。河川まで約1時間、雨の日でも自転車で通う根性、指を脱臼し涙一つ見せず医者へ行き、「玉拾いならできます。やらして下さい!」とギブス状態で河川に帰って来た根性。君の根性には、何回も泣かされました。

卒団生より一言

<ウエスタンスで学んだこと>

井上 恭一

僕は、四年半ウエスタンスでお世話になりました。最初は野球がうまくなればよいなど、だけ思っていました。しかし、毎週ウエスタンスに来て練習をしていくうちに野球の技術だけではなく仲間との友情やポジションを争う闘争心を学ぶことができました。またそれだけではなく集中力の大切さを教えていただきました。そして勝負の厳しさ.....一点に笑い、一点に泣くその一点の重さを知りました。僕は中学校へ行っても大好きな野球を続けて、ウエスタンスで学んだことをいかして野球を長く続けてたいなー

と思いました。

伊神 将也

僕は、三年の四月にウエスタンスへ入団しました。ぼくがウエスタンスで学んだことは練習の大切さです。たくさん練習すれば、野球がうまくなるし、しなかったらうまくなりません。だから、平日もたくさん練習して、土日もたくさん練習して、野球をうまくなってください。

新 A、B、C チームの皆さん、たくさん練習して、優勝目指してがんばって下さい。

井上 貴裕

僕がウエスタンスで学んだことはチームプレーの大切さと、仲間を思いやる気持ちです。それから毎日少しでも練習する事、努力する事が一番大切だと思いました。

藤本 雄二郎

ぼくがウエスタンスに入って学んだ事は、油断せずあきらめずだ。理由は、どんなに負けている試合でも逆転ができたり、どんなに勝っている試合でも敵に逆転されたりした事がたくさんあった。だから、ぼくはどんな事にも油断せず。また、どんな難しいこともあきらめず物ごとに取り組んでいきたい。

稲石 貴哉

一年前にウエスタンスに入団してからずっと、監督やコーチに“努力すれば結果がついてくる”と教えられ、毎日一生懸命素振りをした結果が、夏から秋にかけて出せた時は、うれしかったです。そして自分が、ミスした時いつも助けてくれた仲間がいました。野球ではチームワークが、大切だということを学びました。監督やコーチから学んだことは、忘れません。

牧 剛史

僕は、三年生の八月にウエスタンスに入団しました。最初は、みんなより全然下手で、キャッチボールも出来ませんでした。でも、監督やコーチ、いろんな人に野球を教えてもらって、上手になりました。Cチームの頃は基礎の練習をがんばって、Bチームの頃は一年下の子から力を借りて、その後は自分達の力で勝てるようになりました。Aチームで準優勝や優勝出来たのは、チームワークが良くて、みんな一つになって声を出して、みんな坂道ダッシュとか厳しい練習をがんば

ったからだと思います。
フルスイングすれば打てるようになるということがわかりました。監督に最後の方の試合「思いっきり振れ。」と、言われて思いっきり振ったら、三振でした。もっと、ボールをよく見て振っていたら、思いっきり振っていたから、打てたと思います。それが、フルスイングだとわかりました。思いきったプレーでみんなで一つになってこれからも頑張れ。

丸山 敬太

つばい杯で優勝しました。とてもうれしかったです。監督、コーチ、たくさん教えてくれてありがとうございました。ぼくのミスで点入った時は、すごくくやしかったです。でも、みんなが「逆転！逆転！次、打ってかえすぞ。」と言ってはげましてくれました。頑張ろう、絶対勝つぞ！と言う気持ちになりました。負けると、とてもくやしいです。勝つ為には、練習が必要なんだなあ。とわかりました。逆に、ミスした人がいたら、はげましたり、カバーしたりするチームワークの大切さがわかりました。野球の楽しさを教えてくれてありがとうございました。

杉本 祥輝

僕は五年生の10月にウエスタンズに入団して一年四カ月の短い間しかこのチームで野球をしていません。こんな少しの間ですが、どんな時でも最後まであきらめずやり通すという大切な事を学びました。

それは最終回2点差で自分の打順でした。その頃僕はバッティングがものすごく不調で、自分では正直負けると思いました。しかし「相手のバッターみたいに関一回転するぐらい振ってこい！」という監督の一言で打つことが出来ました。

この事を忘れず、中学では野球はもちろん 何事もあきらめずにやり通したいです。

これまで 監督、コーチ、お父さん、お母さん達 ありがとうございます。

柴山 実喜雄

ぼくは、一番頑張った練習といえば、守備練習です。最初に練習したとき、とても打撃とかは悪くて、守備は、まあまあできたので、守備を頑張りました。ぼくは、初め外野でした。外野はとても難しく、なかなか出来ませんでした。だけど、Aになって、井上コーチにいっぱい守備を教わって、だいぶ上手になりました。フライとかもとれ

るようになりました。守備を教えてくれた監督、コーチの皆さん本当にありがとうございました。

塚本 健

ウエスタンズに入団したころの僕はキャッチボールも下手でバットの握り方もわかりませんでした。でも監督やコーチがたが親切に何度も教えてくれ僕は試合に出たいと言う気持ちで頑張りました。守備はどんどん出来るようになったと思いますがバッティングは...試合でチャンスももらってもなかなか打てませんでした。でも僕はいつも心の中で負けないぞと毎日素振りをしました。山本杯でヒットが打てた時は少しは努力が実ったかな?と思いました。このあきらめない気持ちを僕はウエスタンズで学びました。最後の試合で・出れなかった事に・あきらめられない気持ちがもやもやになり 家に帰っていっぱい泣きました。寝る時間になっても 泣けてきました。この悔しい気持ちは忘れません。母ちゃんがそれも学んだ事だといいましたが 正直よくわかりません。最後にウエスタンズのみなさんいっぱいありがとうございました。

近藤 啓介

僕はこのウエスタンズで、野球の技術や礼儀などいろいろな事を学び、たくさんの思い出ができました。合宿での100本ノックでは、雨にぬれてユニフォームとグローブが重くなり、いつもとれるボールもなかなかとれず、くやしくて涙がでてきました。でもこの時に最後まであきらめずに頑張ればできるんだと思いました。中学では野球部に入り、ウエスタンズで学んだ事を忘れずに頑張ります。監督・コーチ・お母さん達ありがとうございました。

酒井 洋輔

ぼくがウエスタンズで学んだことは、まず礼儀です。すべてのことに礼儀正しく行うことを教わりました。二つめはチームワークです。みんなでチームを盛りあげて、そのチームワークを大切にすることを教わりました。三つめはきまり、約束を守ることです。時間やルール、約束はしっかり守ることが大切と教わりました。このようにぼくは、ウエスタンズでいろいろなことを学ぶことができ、ウエスタンズに入って良かったなと思います。この1年3ヵ月、どうもありがとうございました

廣部 尚吾

僕がウエスタンズに入っておどろいた事は、バッティング練習が多い事です。それまでは守って勝つチームにいて、守備とバントの練習ばかりしていました。でもウエスタンズは、ガンガン打っていく攻めのチームです。だから打って勝った時は、とてもうれしかったです。野球は守備も大切だけど、打つ方が楽しいと思いました。

また練習量が多いし、よく走るのので、体力がつかえました。でもチームのみんなは昔から走っているので体力があります。僕はこれからもしっかり走って体力をつけていきたいです。

最後に、石川監督やコーチ、チームのみんなに会えて本当によかったです。短い間だったけれど、ありがとうございました。

竹山 輝大

僕がウエスタンズで学んだことは、強い心だと思っています。初めはずいほう橋からグラウンドまで走れと言われたら「えーっ」と言った感じだったけれど、だんだんやってるうちに「よしやるぞ!!」と思える様になった。だから坂道ダッシュやベースランニング、100本ノックと厳しい練習をがんばる事が出来た。

選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
C	4	寺尾 琢磨	大森

1月の成績

Aチーム

H18.1.9(祝)

ツボイ旗 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
レッドピッキーズ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタンズ	0	0	1	3	0	1	X	5

勝投手：廣部

負投手：平田 川島

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：廣部

単打：井上(恭)、丸山

3回裏。9番柴山がエラーで出塁後、二盗。1番廣部が送り一死三塁。2番丸山がきっちり

スクイズを決め1点先制する。

4回裏。相手投手の制球が乱れ、7四球で、3点追加。

6回裏。二死から1番廣部がレフトへ二塁打。2番丸山がセンター前へタイムリーヒットを放ち1点追加。

守りでは、先発廣部が要所を締め、2006年最初の試合を完封で飾った。

H18.1.9(祝)

山本杯(予選リーグ) 2戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタンズ	3	0	0	1	0	0	0	4
名古屋ドジャース	0	0	0	0	0	0	0	0

勝投手：伊神

負投手：近藤 田中 杉藤

本塁打：なし 三塁打：なし

二塁打：廣部、伊神 単打：牧、柴山、丸山

1回表。1番廣部がセンターへ二塁打。2番丸山が送りバントを決め一死三塁。3番井上(恭)、4番杉本連続四球で一死満塁。5番伊神が右中間へ走者一掃の二塁打を放ち3点を先制する。

1回裏。名古屋ドジャースの攻撃。一死後、2番にライト前ヒットを打たれ、二盗を狙われたが、キャッチャー杉本の目の覚めるような送球でタッチアウト。

2回裏。ドジャースの攻撃。4番にレフト前ヒットを打たれるが、5番をダブルプレーに打ち取る。

4回表。7番牧がライト前ヒット。8番井上(貴)が送り、一死二塁。9番柴山が絶妙なセーフティーバントを決め、一、三塁。二死後、2番丸山のフルスイングが、絶妙なセーフティーバントのような当たりそこないの内野安打となり、1点追加。

その後、両チームとも無得点で、試合終了。

H18.1.15(日)

ツボイ旗 準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	1	1	0	1	0		3
佐織 クラブ	0	0	0	0	0	0		0

勝投手：廣部

負投手：藤浪

本塁打：なし

三塁打：なし

二塁打：井上(恭) 単打：牧2

2回表。4番杉本が四球で出塁。一死後、6番井上(貴)が内野エラーで出塁し、二塁。二死後、8番牧野内野ゴロが暴投を誘い、二塁走者杉本が生還し、先制する。

3回表。二死後、3番井上(恭)がセンターオーバーの二塁打。4番杉本のセンターフライがエラーとなり、1点追加。

4回裏。佐織クラブの攻撃。4番、5番に連続ヒットを打たれ、無死一、二塁。6番が送りバントを決め、一死二、三塁。7番が意表を突くスリーバントスクイズ。しかし、これが空振り、三塁走者も挟みタッチアウト、無得点に切り抜ける。

5回表。二死後、4番杉本が四球で出塁後、二盗。5番伊神の内野ゴロが、エラーを誘い、二塁走者杉本が返り1点追加。

3試合連続完封勝ち。

H18.1.15(日)

南部少年 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴子ファ イターズ	0	0	0	0	3	0	X	3

勝投手：坂本

負投手：伊神

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：なし

単打：丸山、牧

両投手の投げあいで4回まで無得点。

5回裏。鳴子ファイターズの攻撃。8番に四球。9番の送りバントで一死二塁。1番も送りバントをするが、一塁へ送球が悪送球となり、一死一、三塁。一塁走者二盗後、二死とするが、3番にセンターの頭上をワンバウンドで越すタイムリー三塁打を打たれ2点先制される。さらに、4番のポテポテのゴロが内野安打となり、この回3失点。

攻撃はその後も全くいいところがなく完封負け。

H18.1.21(土)

山本杯(予選リーグ) 3戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
三好イー グルス Jr	0	0	0	0	0	0		0
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	2	1		4

勝投手：廣部

負投手：近藤(敦)

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：なし

単打：井上(恭)3、杉本、丸山、牧2

1回裏。二死後、3番井上(恭)がレフト前ヒット。4番杉本のセンターへのライナーをセンターがエラーし、一塁走者井上(恭)が一気に生還し1点先制。

5回裏。一死後、2番丸山、3番井上(恭)の連続ヒット。4番杉本の内野エラーで一死満塁。5番伊神が押し出しの四球を選び、1点。6番藤本の犠牲フライでこの回2点を追加する。

6回裏。8番牧がレフト前ヒット。一死後、1番廣部が内野エラーで出塁。2番丸山の送りバントが、内野安打となり一死満塁。この日3安打の井上(恭)がスクイズをきっちり決め4点目。

守りでは、先発廣部が1死球のみのノーヒットノーラン。

H18.1.21(土)

山本杯(予選リーグ) 4戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	0	0	0	0
少年 瑞穂	0	0	1	0	0	0	X	1

勝投手：徳光

負投手：伊神

本塁打：なし 三塁打：なし

二塁打：杉本 単打：杉本2

2回表4番杉本がセンター前ヒット。5番伊神の内野ゴロで二塁へ。三盗し、三塁までいくが後続が倒れ無得点。

3回裏。少年瑞穂の攻撃。7番にレフト前ヒット後、二盗を許す。8番が送り1死三塁。9番のレフトへの犠牲フライで1点先制される。

4回表。3番井上(恭)が四球。4番杉本がセンター前ヒットで、無死一、二塁。5番伊神が

送り、一死二、三塁。しかし、後続が打ち取られ、無得点。

その後もいいところで1本がはず、完封負け。

H18.1.22(日)

ツボイ旗 準決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	2	0	0	0	2
学戸サン ボーイズ	0	1	0	0	0	0	0	1

勝投手：伊神

負投手：水野

本塁打：なし 三塁打：なし

二塁打：井上(貴)、藤本

単打：丸山、井上(恭)2、藤本、廣部、伊神
井上(貴)

1回表。一死後、2番丸山がヒット。3番井上(恭)の送りバントが内野安打となり、一死一、二塁。しかし、後続が倒れ無得点。

2回裏。学戸サンボーイズの攻撃。4番に死球後、二盗を許す。5番の送りバントの一塁への送球をエラーし、その間に二塁走者がホームイン。先制を許す。

4回表。この日大応援団を引き連れたジャンボこと6番井上(貴)がレフト線へ二塁打。7番牧がきっちり送り一死三塁。8番藤本が執念のライト線二塁打で同点。9番稲石の内野ゴロの間に藤本が三塁へ。続く1番廣部もなんとかライト前ヒットを放ち逆転。

その後もなんとか無得点に切り抜け決勝進出を決める。

H18.1.28(土)

山本杯(予選リーグ) 5戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	0	0		1
平針 HBC	1	0	3	1	1	X		6

勝投手：麻王 山田

負投手：伊神

本塁打：なし 三塁打：なし

二塁打：なし

単打：藤本、廣部、井上(貴)、伊神

1回表。相手のエラー3つで1点先制。

1回裏。平針HBCの攻撃。1番にセンター前ヒット後、二盗を許す。一死後、3番にライト前タイムリーヒットを打たれ同点とされる。

3回裏。平針の攻撃。1番をエラーで出塁させる。一死後、3番に内野安打。4番のライトへのあたりをエラーし、二塁走者が返り、逆転される。さらに、エラーが続き、この回3失点。

この日、風も強く非常に寒かったが、試合内容も連携ミスなどのエラーが多く非常に寒かった。

H18.1.29(日)

山本杯(予選リーグ) 6戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	1	0	0	1	0	2
亀の子 クラブ	0	0	0	1	2	0	0	3

勝投手：三谷

負投手：廣部

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：井上(恭)

単打：塚本、廣部2、杉本

3回表。8番塚本がレフト前ヒット。9番柴山の送りバントがエラーを誘い、無死一、三塁。一塁走者が二盗の時、捕手の悪送球で三塁走者が生還し、1点先制。

4回裏。亀の子クラブの攻撃。1番の内野安打を一塁へ悪送球し、二塁まで進めてしまう。2番が送り、3番のレフト前ヒットで同点とされる。

5回裏。6番に四球。7番に死球。一死後、9番のあたりを三塁でフォースプレーを狙ったが、三塁がエラーし、1死満塁。1番のスクイズで1点。2番の内野安打で1点追加されこの回2失点。

6回表。3番井上(恭)がライトへ二塁打。4番杉本がセンター前ヒットで、一、三塁。5番伊神のライトフライで三塁走者がタッチアップを狙ったが、惜しくもタッチアウト。しかし、6番まきのレフトへのあたりがエラーとなり一点を返す。

7回表。二死から1番廣部がレフト前ヒット。2番丸山が四球を選んだが、後が続かず、試合終了。

H18.1.21(土)

山本杯(予選リーグ) 7戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
サンデー ジュニア	1	0	1	0	1	1		4
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	0	0		1

勝投手：藤井 山田

負投手：伊神

本塁打：なし 三塁打：杉本 二塁打：なし

単打：井上(恭)、藤本、塚本、杉本、丸山、
牧2

1回表。サンデージュニアの攻撃。二死後、3番に右中間二塁打。4番のレフト前で二塁走者が返り1点先制される。

1回裏。二死後、3番井上(恭)がセンター前ヒット。4番杉本のセンターへ三塁打を放ち同点とする。

2回裏。一死後、7番藤本がセンター前ヒット後、二盗。8番塚本がレフト前ヒットで続いたが、後が続かず無得点。

3回表。サンデージュニアの攻撃。一死後、2番がレフト前ヒット。二死とするが、4番、5番に連続ヒットを打たれ、1点追加される。

5回表。サンデージュニアの攻撃。二死後、下がったセンターのはるか頭上を越えるホームランを打たれる。

6回表。サンデージュニアの攻撃。5番にセンターへ三塁打を打たれる。6番がスクイズを決め1点追加される。

H18.1.21(土)

山本杯(予選リーグ) 最終戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
富士 シャーク	2	0	0	0				0
ウエスタ ンズ	1	1	1	2				5

勝投手：廣部

負投手：近藤(敦)

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：なし

単打：井上(恭)、杉本、牧

1回裏。富士シャークの攻撃。一死後、2番に四球。3番にレフト前ヒット。4番にセンターへ二塁打され、エラーもあり、この回2点先制される。

1回裏。1番廣部、2番丸山が連続四球、3番井上(恭)の内野ゴロで一死二、三塁。4番杉本がセンター目へ経タイムリーヒットを放ち

1点返す。

2回裏。7番竹山が四球で出塁。8番近藤が送り、9番酒井が四球を選ぶ。二死後、2番丸山も四球を選び二死満塁。3番井上(恭)のレフト前ヒットで1点を返し、同点。

3回裏。5番牧が四球。暴投と三盗で三塁へ。6番稲石が四球。二死後、9番酒井が四球を選び二死満塁。1番廣部が押し出しの四球を選び逆転する。

4回裏。3番井上(恭)が四球で出塁後、暴投で二塁へ。一死後、5番牧のライトへのヒットを後逸し二走者が返り2点追加。

試合はそのまま終了、山本杯最終戦をなんとかものにした。

H18.2.11(土)

ツボイ旗 決勝戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
白鳥ライ ジング	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	0	0	1	1	0	0	X	2

勝投手：伊神

負投手：吉田

本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：なし

単打：井上(貴)、杉本、廣部

ウエスタンズAチームとしての最後の公式戦となったこの試合。1回、2回と3者凡退。

試合が動いたのは、3回表白鳥ライジング。7番のセカンドフライをエラー。8番、9番が送り二死三塁のピンチ。しかし、続く1番を内野フライに打ち取り無得点。

3回裏。7番牧が四球で出塁。8番井上(貴)は、大応援団の後押しもあり、送りバントが内野安打となり、無死一、二塁。続く9番稲石の送りバントがエラーを誘い、無死満塁。このチャンスに1番廣部のレフト線のライナーを好捕され、いやなムードが流れたが、2番丸山の当たりがライト前にポトリと落ちて、三塁走者牧が返り、1点先制。

4回表。白鳥の攻撃。2番がレフト前ヒット後、二盗。3番の内野ゴロで三塁へ。二死とするが、5番に四球後、二盗を許し、二死二、三塁。しかし、後続をなんとか抑えきり無得点。

4回裏。4番杉本が三塁強襲ヒット。5番伊神が送り、一死二塁。6番藤本の時、杉本が三盗。藤本は四球を選び、一、三塁。続く7番牧が初球をスクイズ。1点追加。一塁走者藤本は送球の間に一気に三進し、チャンスが続く。し

かし、後続が倒れこの回1点止まり。
その後、両チーム無得点でそのまま試合終了。
やったぞ！念願の初優勝。

目標だった石川監督の胸上げ(この日のために減量したはずだが、気のせいか重かった????)

応援に来ていただいた、白井代表、初山コーチ、藤井監督、Bチームの選手、コーチの皆さん、いつも熱心に応援してくださったお母さん達、3度目の正直でやっと優勝旗を手に入れました。ありがとうございました。

C1チーム

H18.1.22(日)
しらさぎ杯 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	0	0	0	0
亀の子 クラブ	3	3	0	0	0	0	×	6

勝投手：八幡 負投手：伊神 芝田
本塁打：なし 三塁打：なし 二塁打：なし
単打：なし

1回裏、右中間へにヒットを打たれ、盗塁される。サードのエラー、振り逃げで満塁となる。その後、センター前ヒットを打たれ3点先制される。

2回表、6番森山、四球を選び出塁。盗塁後、パスボールがありサードへ進む。しかし、打線続かず無失点。

2回裏、センター前ヒット、牽制エラー、サードエラー、パスボール、サードのエラーと続き、3点追加される。

その後、ランナーを出すダブルプレーもあり無失点で抑える。

ウエスタンズ攻撃、逆点を狙うが3回から三者凡退となり、ノーヒットで完敗。

C2チーム

H18.1.29(日)
練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	1	1	1	0	0	0	0	3
富士 シャーク	3	4	2	4	0	2	X	15

勝投手：松岡 水谷
負投手：坂口 斉藤 森山
本塁打：舛尾 三塁打：なし
二塁打：なし 単打：近藤

1回表、1番斉藤四球で出塁、2番舛尾の投球間に二盗、ワイルドピッチ、キャッチャー悪送球で先制。

1回裏、1, 2番を簡単に抑えるもヒット、2塁打、四球、2塁打で逆転される。

2回表、一死後、6番近藤がライト前ヒット、7番牧の投球間に二盗、三盗、キャッチャーエラーで1点入る。

2回裏、二本のヒット、3死四球、エラーで4点取られる。

3回表、二死後に2番舛尾が左中間を抜く当たりでティーボールに続く二本目のホームラン。

4回表からは、相手投手が変わり、9番稲田の四球だけに抑えられる

試合結果のまとめ

Aチーム

ツボイ旗争奪卒業生大会	優勝
南部少年野球	3回戦敗退
山本杯	3勝4敗
	(通算 4勝4敗)

C1チーム

しらさぎ杯 1回戦敗退

C2チーム

練習試合 1敗

2月の試合予定

新Aチーム

平成18年2月4日(土)
練習試合
対戦相手：名東ヒーローズ
平成18年2月5日(日)
練習試合
対戦相手：志賀エンゼルス
平成18年2月19日(日)
月ドラ開会式
平成18年2月11日(土)
練習試合
対戦相手：甚目寺レッドタイガース
平成18年2月12日(日)
練習相手
対戦相手：平針HBC

新Bチーム

平成18年2月
月刊ドラゴンズ杯1回戦
対戦相手：中京ドリームズ

<Aチーム母コメント>

廣部 母

昨年5月に入団し、河川に向かって通りぬけた平和公園。ドキドキしながら新緑の中を走った日のことを今でもはっきりと覚えています。あのドキドキがいつの間にかワクワクに変わり、あっという間に卒団の時を迎えた今はもう言葉にできません。

面倒くさがり屋でしんどい事が大嫌いな尚吾がウエスタンスで一番きらめいていたのは差し入れがあった時です。一瞬にして全てを放り出して一番に並ぶ、あの集中力、熱意、俊敏な動きには目を見張るものがありました。あの集中力を日頃の練習や試合にもっと出せないものか？と親としては少々悩みもしましたが、それは今後の精神的な成長に期待したいと思います。

こんな尚吾ですが、これまで野球を続けてこられたのも、石川監督をはじめコーチの皆様が「野球のおもしろさ」を教えて下さったおかげです。それにいつも励まし、勇気づけてくれる仲間の支えがあったからだと思います。本当にありがとうございました。

ウエスタンスを卒団してこれからそれぞれの道を歩いていくAチームのみんな・・・ウエスタンスで学んだ「目標にむかって努力することの大切さ」をずっと忘れないでいて下さい。以前母親の間で、何年か先にみんなを集合させたいね、と話したことがあります。それまで今のままの、元気はつらつ野球少年（または秀才君でもO,K）でいて下さいね！その日を楽しみにしています。

竹山 母

輝大が野球をやるチームを探し、噂を聞きつけ体験にやってくると、そこは輝大にピッタリのチームでした。体験を終える頃にはウエスタンスに入ろうと輝大は決めていた様です。すぐにチームにとけ込み大好きな野球を思いきりやるのが最後まで出来て本当によかったと思います。バーベキューの時橋の上から叫んだ事、100本ノックを恐れていた合宿、逆さをむいた人さし指脱臼、暑さ寒さの中での練習 いろいろな事を乗り越え輝大はたくましくなりました。これも監督やコーチそしてお母様たちのおかげです。本当にありがとうございました。

塚本 母

五年生夏から 父親の反対を押し切り厳しい条件を約束の中・ウエスタンスに入団しました。キャ

ッチボールすらまともにできなかった健はスグに根をあげると思っていました。日をますごとに野球少年に染まっていきました。健はもともと温厚で？おちゃらけ？親としては男の子なので！もう少し悔しさや反発する事に物足りなさを感じていました。家ではあまり野球の話もせず一人で黙々と基礎トレーニングや素振りをするのが日課でした。そんな健が二月に入ってから初めて私にお願いをしました。「最後の試合まで毎日バッティングセンターに行きたい」と...私は即決OK それから健との夜のデートがはじまりました。試合前夜「いっぱいお金かったな！ありがとう」と言いました。最後の試合を終えて帰ってきた健は家に入らず黙々と泣きながら素振りをしていました。そして家に入ってくるなり金メダルを投げつけました。そんな姿を見て健は入団するときの父親との約束を守り親の協力の少ない中！泣きごといわず頑張ったんだと思いました。野球の上達も大切ですが...本当に悔しいと初めて見せた健の涙に成長を感じました。 健をささえて下さったウエスタンスのみなさん！本当に本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

お知らせ

次回4月号では、新Aチーム監督のコメントを掲載する予定です。

ご意見ございましたら編集事務局までご連絡下さい。よろしく申し上げます。

編集事務局 梅村
編集者 伊神・田代
河倉